

GUNDLANDER ガンドランダー

SD
THE LAST WORLD

SDガンダム ザ・ラストワールド

SDLW-076

© 創通・サンライズ

登場シリーズ：ガンドランダー

ガンドランドに伝わる“五つの星”の伝説。誰もが迷信だと思っていた伝説であったが、ある時、宇宙より五つの星が飛来、その星の一つがガンドランダー領に落下した。領主であるガンドランダーがこの星を手にした時、彼の電腦に「……五つの星がそろう時、ゼダンの門は開かれる」という言葉が響いたのだ。持ち前の好奇心から“星”を集める旅に出たガンドランダーだったが、同じく“星”を狙う赤い盗賊団に襲われてしまう。その戦いの中、突如トーキョーへと召喚されてしまった。両肩に大砲を持った黄金の戦士から、敵を倒せばそれが“星”になると教えられ、“星”を集めるために出会った者へと決闘を挑んできた。あくまでも正々堂々と戦って、“星”を手に入れることに拘っており、これまでも強敵を倒し、その“星”を手に入れている。忍者エクシアの強さを感じとり、決闘を挑んできた。

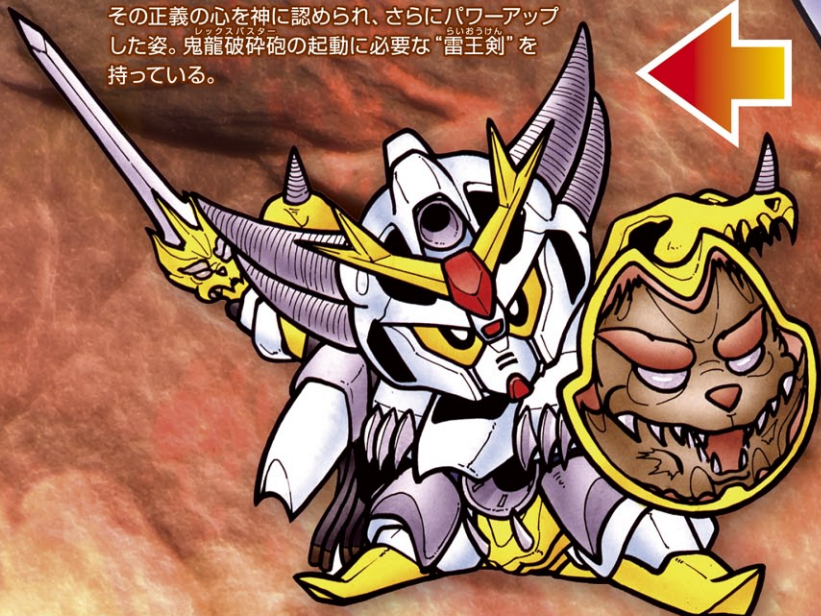


ガンドランダー 闇の黙示録

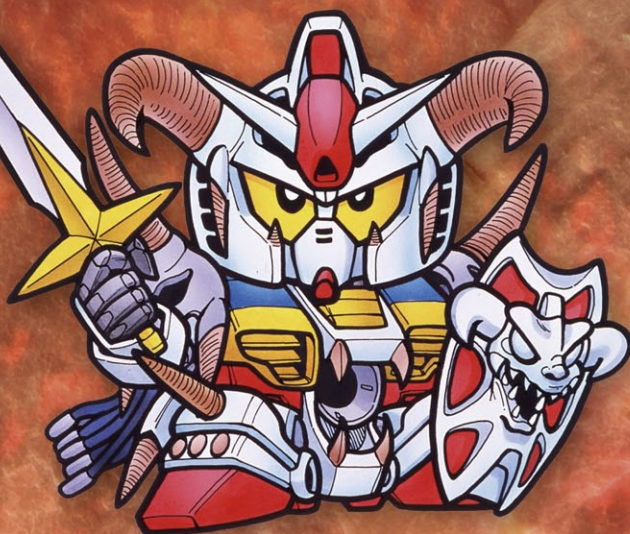
1990年、ガシャポンをメインに展開したシリーズ。「浮遊城アバロンズ・アークとソル・ムーンが三千年に一度だけ急接近する時、宇宙から五つの星が落ちて来る。それは災いの始まりである……」という伝説が残る大陸ガンドランド。ある日、その星の一つを手にしたガンドランダーは、謎を解くべく旅に出るのだった。

グレート ガンドランダーG

▼ニューガンドランダーとなったガンドランダーが、その正義の心を神に認められ、さらにパワーアップした姿。鬼龍破砕砲の起動に必要な“雷王剣”を持っている。



キャラクターファイル



▲ガンドランド大陸にあるガンドランダー領の若き領主。モンスター・スレイヤー（MS）と呼ばれる種族で、腹部にダゴンズジョーと呼ばれる大気中のエネルギーを吸収する器官を持つ。伝説にある“星”に興味を持ち、Gソウルも“星”であると信じて集めている。